

## 地産地消型食品ロス削減モデルを構築

### — 子ども食堂に野菜・果物を提供 —

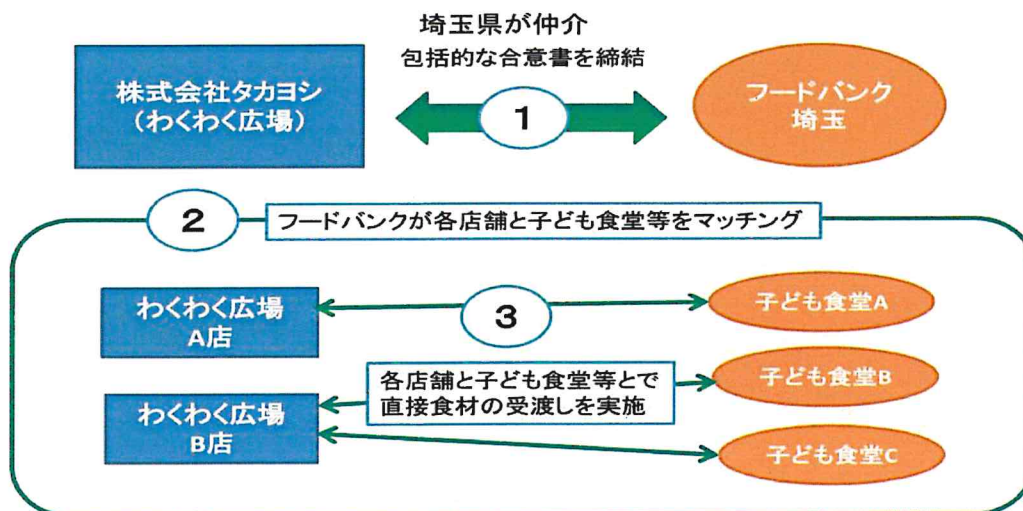
2019年9月9日

株式会社タカヨシ（以下、当社）は、店舗で発生する食品ロスを削減させるために、各地域で活動する子ども食堂等のNPO法人に販売期間の過ぎた野菜や果物の提供を始動いたしました。これを地産地消型食品ロス削減モデルと呼び、今後各店舗にてモデルの拡大を検討しています。

#### 1 地産地消型食品ロス削減モデル

##### ●埼玉県内のわくわく広場と子ども食堂の例

- ① わくわく広場とフードバンクとが包括的な合意書を締結
- ② フードバンクがわくわく広場の各店舗から近隣の子ども食堂等とマッチング
- ③ わくわく広場各店舗から子ども食堂等に販売期限を過ぎた野菜等を直接提供



## 2 モデルの構築で解決される3つの課題

### (1) 食品ロス削減と地域貢献

当社の生産者の方が丹精込めてつくった野菜等が子ども食堂等を通して再活用され、同時に地域のNPO法人を支援することができます。

### (2) 運搬の問題

子ども食堂等が地域の店舗に直接食品を受け取りに行くため、運搬のコストがかからず、更にお互いの顔が見える関係が構築できます。

### (3) 廃棄コストの削減

子ども食堂等に当社の販売期間を過ぎた野菜等を提供することで、食品ロスが削減できるとともに、廃棄に要するコストも削減することが期待できます。

## 3 わくわく広場と子ども食堂等とのマッチング一覧

●全9店舗/全13団体支援 (2019年9月現在)

地域	店舗名 (わくわく広場)	子ども食堂等のNPO法人
埼玉	イオンモール与野店	無料塾ひこぎ (さいたま市)
		さいたま子ども食堂 (さいたま市)
		彩の子ネットワーク (上尾市)
	ステラタウン大宮店	にじいろ広場 (さいたま市)
		彩の子ネットワーク (上尾市)
	ララガーデン春日部店	かすかべ子ども食堂ひなた (春日部市)
	モラージュ菖蒲店	すくすく広場 (加須市)
	イオンモール北戸田店	ぽっかぽか (蕨市)
ティアラ21店	熊谷なないろ食堂 (熊谷市)	
千葉	みつわ台店	旭ヶ丘母子ホーム (千葉市)
	小仲台店	特定非営利活動法人 キッチン圓 (千葉市)
茨城	ララガーデンつくば店	特定非営利活動法人マナーズ (つくば市)
		居場所サポートクラブロベ (つくば市)

## 4 関係団体

### ○フードバンク

企業などから食品を引き取り、食べ物を必要とする子ども食堂や福祉施設等<sup>等</sup>に無償で提供しています。

### ○子ども食堂

十分な食事ができない子どもの食支援や孤食問題の改善のために、無料や安価で食事を提供する食堂で、全国的に展開されています。

## 5 参考

### ●子ども食堂への食品提供の様子



食品の受け渡しの様子



提供されたトマトを活用したスープ



スープを楽しむ子ども達